

機関リポジリアウトプット評価プロジェクト合同ワークショップ
平成21年10月2日(千葉大学)

ROAT

Repository Output Assessment Tool

機関リポジリアウトプット評価システム

機関リポジリアウトプット評価システム の改修と今後

千葉大学情報部学術情報課

森 一郎

roat@LL.chiba-u.ac.jp

ROATの概要

- 機関リポジトリのアクセス・ログに対して一定の基準による処理を行い、標準的なアウトプット指標を出力する
- アウトプット指標を基にした機関リポジトリの評価を各機関が自主的かつ簡便に行える

改修点(1)

- ・ アップロード済ログ・ファイルの一覧機能の追加

改修点(2)

- 統計結果ダウンロードにおける項目の充実

改修点(3)

- ・ プログラムの制約で生じたログ分析の空白期間への対応

今後の課題

- 書誌情報の更新
- ロボット・リストの更新と統計結果への反映
- ログ解析プログラムの改修
- メタデータ等へのアクセスの処理
- ログ・ファイルの自動取得
- 運営体制